

# 『時事直言』 No.947 2014年11月18日

時事直言ホームページ：<http://chokugen.com>

時事直言 携帯サイト：<http://mobile.chokugen.com>

FAX：03-3955-6466



時事評論家 増田俊男

## 何もかも三日天下になってしまった日本

一国の指導者、特に政治家は「時代の推移」と「足元の利害対立」を理解した上で自国の利益を最大にする戦略を確立、実行しなくてはならない。

従って日本の指導者は日本人の宿命を直感し、目の前の利益争奪戦を勝ち抜く技量が無くしては指導者の資格はない。

おりしも今や安倍首相は小泉天下を築いた軍師飯島薫（内閣官房参与）の戦略に乗って解散、総選挙に打って出た。

軍師官兵衛ならぬ飯島参与は信長小泉に仕え、今や秀吉安倍の天下統一を目論む。

私は、今執筆中の「小冊子」(Vol.62)で、「秀吉天下・安倍内閣崩壊！」を述べる。

総選挙を前にして縁起でもない話だが「未来は過去」の私だから仕方がない。

安倍首相はアメリカの刺客に囲まれている。

アメリカの対日要望事項である「日米投資イニシアティブ（2001年、2003年）」を小泉首相にことごとく立法化させた T。陰で日銀（黒田総裁）を操る同じく参謀 H。

第三次安倍内閣が発足してしばらくすると軍師飯島は「やってられない」と嘆くだろう。

またもや入院か暴落か分からないが、いずれかがきっかけとなって安倍内閣は崩壊する。

実はアメリカは第二次安倍内閣発足以来首相に十分尽くしてもらった。

そしてもうこれ以上尽くしてもらおうと迷惑なので早晩お辞めいただいた方がありがたいのである。

そうしたアメリカの事情についての詳細は「小冊子」(Vol.62)で述べる。

中でも「終わりの始まりの年 2015年」は、実は今書いている最中であるが、書きながら興奮を感じる。

「故きを温ね新しきを知る」と言うが、「終わりを知れば、新しい道が開ける」ものである。

### 増田俊男の「目からウロコのインターネット・セミナー」大好評配信中！

#### 1ヶ月わずか約¥1,000！ご契約は1年単位になります

現在大好評配信中！「目からウロコのインターネット・セミナー」！視聴期間はお申込み翌月より12ヶ月となりますのでお申込み月は無料でご視聴頂けます。1か月の平均配信回数は4～6回になります。詳しいご案内、お申込みについては増田俊男事務所（Tel：03 3955-6686、HP：[www.chokugen.com](http://www.chokugen.com)）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、事前に株式会社増田俊男事務所（Tel.03-3955-6686）までお知らせ下さい。